



HLCA

医療専門英語学校 フィリピン・セブ島語学学校ハルカ



医療英語に特化

英語は専門分野に集中して学ぶのが最も早い道
各医療職専門のカリキュラムを用意し実践的な医療英
会話の習得が可能



医療機関訪問やボランティアに参加

セブ有数の医療施設やボランティア活動を
見学・参加で生の医療現場を体験



オンラインで日本でも受講可

留学できない方にはオンラインで授業を提供
留学と組み合わせることで準備
帰国後の英語力維持が可能に



国際的に活躍できる人材・医療者の育成を目指し2015年に開校しました。
学校は世界各国と取引をするBPO企業が集まるI.T. Parkという経済特区内にあります。

警備面はもちろん、徒歩圏内にレストラン・カフェ・コンビニエンスストア
銀行・両替所・サロン等があり初めての留学でも安心して過ごせる環境です。

CONTENTS

- 3 About HLCA
- 4 Curriculum
- 5 General English Course
- 6 Medical English Course
- 9 Accommodation
- 10 About Cebu

HLCA



当校はフィリピン・セブ島にある医療専門の英語学校です。

私自身日本で医療職者として勤務し、その後のキャリアに悩み英語を学ぶことを決め2013年に初めてセブ島を訪れました。ここで考え方の多様性を学び、視野が広がり「自分らしい生き方・キャリアの活かし方」の選択肢が増えました。

国内外の活動問わず、医療職者が英語習得する大きな意義をみなさんに伝え、そのサポートをしていきたい学校を運営しています。

小規模だからこそできる生徒ひとりひとりの学習・生活ケアや、現地に根付いた体験型の語学学校ハルカで個性的な留学生活を送りませんか？

相談のみでも大歓迎です！お気軽にご連絡ください。

A handwritten signature in black ink that reads "Yumi Uminaka".

Yumi Uminaka
代表

Curriculum

学習内容バランスと復習

Speaking, Writing, Listening, Readingを学びバランスの良い英語力の向上を目指します。マンツーマン授業の特徴を生かし、授業ではスピーキングを軸にこれらの内容を学びます。

1日6レッスン全てがマンツーマンで構成されているため、個々の英語スキルや英語学習の目的・目標に合わせて授業内容やスタイルをアレンジ可能。フィリピンにはより多くの授業数があることを強みとしている学校がありますが、単に多くの授業数をこなす十分な復習がでなければ効率的な学習方法とは言えません。

授業後はその日の授業の復習やエッセイライティングなど担当講師より宿題が課せられます。毎週金曜日に各クラス項目からの小テスト、月1回のプログレステストで学習状況を評価します。

また生徒には月に一度プレゼンテーション発表があり、担当講師とテーマの相談・原稿づくり・ppt作成・読み上げ練習をし皆の前での発表が義務付けられます。

06:30	起床		
07:00	朝食		
07:40	登校		
08:00	Lesson 1 『スピーキング・発音』		
09:00	Lesson 2 『問診英会話』		
10:00	Lesson 3 『フィジカルアセスメント』		
11:00	Lesson 4 『災害医療とトリアージ』		
11:50	ランチ休憩		
13:00	Lesson 5 『場面別英会話と表現』		
14:00	Lesson 6 『服業指導』		
15:00	講師付き自習		
17:00	ジム・プールにてリフレッシュ		
18:30	周辺のレストランやモールにて夕食		
20:00	帰宅		
21:00	英語自己学習		
22:00	就寝		

General English

初級者は生徒自身の紹介や身近な話題での英会話からスタート。その後、状況別の英会話やより複雑なテーマ別のディスカッション、ディベートレベルを上げていきます。旅行英会話やビジネス英語のリクエストも可能で、既存のクラスの中でこれらのトピックスを入れていきます。文法や発音、スペルの指導は教科にこだわらず全てのクラス内で適宜行われます。

Levelling System

欧州評議会（Council of Europe）によって発表された外国語能力の参照基準であるCEFR（Common European Framework of Reference for Languages）のレベル分けを採用しています。入学時のレベルチェックテストと毎月行われるプログレステストで学習状況を評価します。

BASIC USER

- A0 Starter**
英語の知識が全くない、また英語に触れた経験がごく限られている
- A1 Beginner**
話し手がゆっくりはっきりと話せば自分自身に関わる事柄やごく基本的なフレーズを理解できる。英語で簡単な意思疎通が可能
- A2 Elementary**
身近な話題や日常生活に関わる事柄について英語でコミュニケーションを取ることができる

INDEPENDENT USER

- B1 Pre-Intermediate**
英語圏での旅行の際に起こりうるシチュエーションにはほとんど対応できる。個人の関心事や日常生活に関する事柄は準備なしでも会話することが可能
- B2 Intermediate**
ある程度の流暢さがあり自らコミュニケーションをとることができる。ネイティブスピーカーと意思疎通も可能。身近な話題や個人の意見などは積極的に説明や議論ができる

PROFICIENT USER

- C1 Advanced**
適切な表現方法を探りながらではなく、流暢かつ自発的に自分を表現できる。社会や専門分野で柔軟で効果的に英語を利用できる。相手に対してアイデアや意見を的確に述べるができる
- C2 High-Advanced**
慣用句表現や口語的表現にも慣れていて、いかなる会話や議論にも難なく参加できる。自分自身を流暢に表現し、細かい意味を正確に伝えることができる

Classes Offered

クラスの紹介

全てのクラスはマンツーマンレッスン

-  **Grammar & Composition**
文章構成、原則に基づいた文法、パラグラフを含む文章の書き方を学ぶ
-  **Comprehensive Listening**
音源等を通して話されている文や会話から各単語、構文の意味や内容を理解する
-  **Oral Reading Comprehension**
物語や文章を読む際の適切なスピード、正確さを学び、適切な表現や理解力を向上させる
-  **Phonics & Pronunciation**
基本の発音ルールに従い話す際のそれぞれの言葉の発音や文全体を通じたイントネーションを学ぶ
-  **Discussion**
トピックスについての情報や個人の感情・意見を伝える方法を学ぶ

-  **Topical Debate**
トピックスについて議論や論拠を述べる方法を学ぶ
-  **Speech Improvement**
スピーチにおける表現力や論拠の述べかた、発音スキルを強化する
-  **Public Speaking**
弁論における表現力や論拠の述べかた、記憶力、機敏さや説得力のある話かたを学ぶ
-  **OPI Speaking**
個人や身近な話題への質問に対する答え方、発音や暗唱力を向上する
-  **Situational Dialogues & Expressions**
口語でのコミュニケーションや各シチュエーションに応じて使用する新しい表現やボキャブラリーを学ぶ

Medical English

医師・歯科医師・看護師をはじめとする医療従事者向けの専門分野に合わせたカリキュラムを提供しています。医療英語に興味がある、日本で外国人患者の役に立ちたい、海外医療留学・ボランティアやインターンシップに参加したい、医療通訳になりたい、海外で専門職の資格を取得し働きたいなど生徒の様々な目的に合わせて授業内容アレンジ可能。患者、患者家族やその他の医療従事者と英語でコミュニケーションを取ることを目的に、医療単語や表現の理解しロールプレイングを含めて実施します。

医療英語教科例

1日6レッスンのうち4レッスンが医療英語、2レッスンが一般英語で、医療英語を学ぶと同時に弱点克服や基礎固めを行います。

※ 当校の医療英語コースは語学学校である性質上、医療の知識自体を教えるのではなく、＜生徒それぞれのバックグラウンドや知識を使って、それを英語で理解したり医療現場において英語でのコミュニケーション方法を学ぶもの＞と定義しています。

- ≫ History Taking
問診
- ≫ Patient Assessment
フィジカルアセスメント
- ≫ Vital Signs
バイタルサイン
- ≫ BLS / ACLS
一次/二次救命処置
- ≫ Disaster and Triage
災害医療とトリアージ
- ≫ Informed Consent
インフォームドコンセント
- ≫ Drug Administration
服薬指導
- ≫ Nutrition and Diet
栄養と食事指導
- ≫ Pain Care
痛みのケア



Hospital Tours 総合病院での1日見学実習

病棟・手術室・エマージェンシールーム・検査室・リハビリテーションルーム等の見学を行います。生徒は見学実習計画の作成・病院での情報収集と各医療職者とのディスカッション・報告書作成を通して他国の医療や施設環境を学び、それぞれの医療プロフェッション所属のユニットに分かれ、現地の担当者のもとで実際の医療現場を体験します。他国の医療環境に触れることは医療職者として価値ある経験となるでしょう。

※医療職種によって実習先病院や実習形態が異なります。



Medical Missions & Volunteer Work 現地メディカルミッション・ボランティア参加

当校主催

生徒が紙媒体でプレゼンテーションを作成し保健センターや離島にて服薬や保健指導活動を行います。

※参加ボランティアにより参加費用が必要。参加希望の方は事前に希望の旨をお知らせください



現地ボランティア団体主催

貧困地域の子供達との交流や配給活動に参加可能です。
現地の医療団や軍の担当者と共に各地域で行われる無料診療・ケアに定期的に当校の生徒も参加しています。
(3月～5月が中心)

※参加ボランティアにより参加費用が必要。参加希望の方は事前に希望の旨をお知らせください



Career Upgrades

医療職者のキャリアアップ・医療英語を通して開ける道とは？

ハルカで基礎英語・医療英語習得後・・・



海外ボランティア活動

ジャパンハート、JICA、Projects Abroad
国境なき医師団



日本で就職

英語力が問われる医療職者人材の求人を紹介しています
例) 東京近郊クリニック勤務
日常英会話ができる方歓迎
TOEIC点数により給与手当あり



欧米の医療系大学へ進学 インターンシップ

現地の看護師免許取得コース
インターンシップ
ビザサポート・学校の選びの相談先を紹介しています
ニュージーランド・オーストラリア・カナダ・アメリカ



その他

豪華客船乗務員、旅行添乗ナース
医療機器メーカー就職、インターナショナルスクールの専属看護師
医療通訳・コーディネーター
国際医療英語検定試験受験

Studying English for Medical Professionals

医療職者留学例

- 医療通訳を目指し一から医療英語を学びたい
- 医療アドバイザーとして医療英語の習得やさらなるコミュニケーションスキルの向上のために
- 看護師として日本で年々増える外国人患者への対応のための英語学習
- 欧米の医療英語コース参加前の基礎固めのために
- 鍼灸師として豪華客船での勤務のため英語力が必要
- 医学部の休みを利用して現地医療視察含めた英語学習
- 理学療法士として青年海外協力隊の活動中に英語力の必要性を再確認し、活動終了後医療英語コースへ
- 軍病院へ医師としてアプライするための面接特訓
- 英語で学会発表がある為スクリプトを事前にやりとりし、添削と音声チェックを学校側で行い、1週間の休みを利用し特訓
- USMLE、AMCの医師一患者ロールプレイングのアウトプットのために
- 助産師として開業し、在日外国人が安心して訪れることのできる産院づくりに
- 歯科医師としてまずは苦手だった英語の克服のために

医療現場での研修

ハルカではセブへの留学生を対象に、セブの医療現場を垣間見れる見学実習やインターンシップの機会を提供しています。

研修先は2カ所

- 1) セブドクターズユニバーシティホスピタル (CDUH)
- 2) ジャパニーズヘルプデスク (JHD)

どちらのコースも医療英語のレッスンと組み合わせることが必須となっており、授業の中で学んだ英語を現場で実際に「使う」ことで体験的に学習することが出来ます。

また、他国の医療環境に触れることは、医療職者としての見識を広げる事にもなるでしょう。

セブ内の最大手の総合大学病院CDUHでの見学実習



CDUHはセブドクターズユニバーシティズホスピタルの略で、ベット数は300床、セブで最も大きな病院のひとつです。

薬剤科・検査科・病棟・外来・救急室・リハビリ科など、生徒の医療職種・専門領域により実習先が決まり、現地担当者のもとで実際の医療現場に入ることができます。

実習期間	2週間の病院実習 (9:00am-5:00pm)
実習内容	医療職種によって実習先病院や実習形態が異なります。現地の医療スタッフとのシャドーイングが中心となります。 ※期間中は学校ヘデイレポートを提出して頂きます。
医療英語授業	基本6週間。※要初中級レベル (CEFR:B1) の英語力。英語力が満たない場合は学習期間が延びる場合がございます。
勤務場所	Cebu Doctors Hospital
参加費用	当校HPで最新の費用をご確認ください
その他	交通費は自己負担

ジャパニーズヘルプデスク (JHD) でのインターン



ジャパニーズヘルプデスク (JHD) とは、セブの主要病院に設置された日本人用の診察窓口・クリニックです。セブに住む日本人が病気、ケガをした際にはここが診察の窓口となります。

ハルカはセブのジャパニーズヘルプデスクとタイアップし、医療英語を学んだあとに日本人と病院とのつなぎ役として、研修をする機会を提供しています。

学んだ英語を即実際の現場で使用でき、医療職の一員として働く経験は他校にない唯一のプログラムです。

インターン期間	2週間のクリニック実習 (9:00am-5:00pm)
業務内容	勤務場所によって仕事の内容は変わりますが、基本は医師と患者様との間に入って簡単な通訳とカスタマーケアを行います。 (診察介助、処方箋説明、学校往診、入院サポートなど) ※期間中は学校ヘデイレポートを提出して頂きます。
医療英語授業	基本6週間。※要初中級レベル (CEFR:B1) の英語力。英語力が満たない場合は学習期間が延びる場合がございます。
勤務場所	以下いずれかのジャパニーズヘルプデスク内。 Cebu Doctors Hospital/Chong Hua Hospital
参加費用	当校HPで最新の費用をご確認ください
その他	交通費は自己負担

インターン終了後は就職のチャンスも!

インターンシッププログラム終了後は1年間の契約社員としてフィリピンやインドのJHDで就職できるチャンスもございます。長期間の滞在が可能な方は社員となって、英語力をさらに高める事も可能です。
ご希望の方はコース終了後、面接と試験をご受講頂きます。

参加資格

実習生に求める要件は以下の通りです。

<CDUH>

- ・男女問わず18歳以上
- ・英語で簡単なコミュニケーションが可能の方
- ・医療系大学生、医療従事者、医療有資格者
- ・受け身ではなく自己で積極的に動いていける方
- ・生活・文化・医療環境の違いを理解して他者に敬意のある態度を取れる方

<JHD>

- ・男女問わず25歳以上
- ・英語で簡単なコミュニケーションが可能の方
- ・日本で医療職者としての経験がある、または医療事務・通訳を目指している方など
- ・受け身ではなく自己で積極的に動いていける方
- ・生活・文化・医療環境の違いを理解して他者に敬意のある態度を取れる方
- ・インターンシップ参加試験に合格した方 (留学期間中に必要な内容を学習し、校内で受験します)

※ プログラム終了後は各受入施設より修了証が発行されます。

Accommodation

DORMITORY

学校寮

男女別(4人部屋)

- 毎日の朝食、月～木曜日の夕食提供
- 週1回の室内清掃・週1回のシーツ交換サービス
- 机&椅子、勉強用ライト
- 無料wifi接続あり
- 週2回の洗濯サービス
- ドライヤー
- 共同キッチン
- 共同冷蔵庫、電子レンジ、オープン、トースター、調理器具、食器類



CONDOMINIUM

コンドミニアム

- 無料wifi接続あり
- 週1回の室内清掃・週1回のシーツ交換サービス
- 机・椅子・勉強用ライト
- 洗濯サービス(週2回)
- ドライヤー
- キッチン付き(ITコンロ・電子レンジ・冷蔵庫・炊飯器・調理器具・食器類・ウォーターサーバー)



LUXURY HOTEL

ラグジュアリーホテル

- 無料wifi接続あり
- ホテル朝食ビュッフェ付
- ベッドメイキング
- ドリンクサービス・電気ケトル
- 歯ブラシ、シャワー-&1 デザイン、石鹸
- 屋外プール、ジム
- バスタブ





温暖な気候と
おおらかで
フレンドリーな
国民性

①



セブ島ってどんなところ？ 治安は大丈夫？

セブ島はフィリピンビサヤ地方に属し人口350万人の日本人に人気のある観光地です。リタイアメント後第二の居住地として、欧米人を中心に永住先としても選ばれています。

HLCAの位置するセブシティは国際空港のあるリゾートエリアから車で30~40分のセブ州の中心、都市化されたエリアです。高層ビルやコンドミニアム、大型ショッピングモールがあちこちで建設され、高度経済成長期の真っ只中と言えるでしょう。

一方で貧富の差が激しく現状としてストリートチルドレンの存在やスリ・置き引きなどの犯罪が多いのも事実です。アメリカと同じ銃社会でもあります。しかし服装や振る舞い、夜間の一人歩きはしない、知らない人についていけない等注意をすれば必要以上に怖がる必要はありません。

日本から
セブ島まで
直行便で
約5時間！

②

週末は
ボランティア活動や
マリンスポーツ
で充実

③



Live. Learn. Connect.

セブ島留学は欧米留学とどう違うの？ メリット デメリットは？

フィリピン留学は格安でマンツーマンの授業が受けられることから10年以上前から韓国人留学生が英語を習得する場として人気を高めてきました。授業料・宿泊施設・食事・洗濯・掃除等込みのわかりやすい価格設定で欧米留学の1/2~1/3の費用で留学できるため、日本人留学生が年々増えると同時に日本人経営の語学学校が増え、サポート体制も整ってきました。

またフィリピン人講師の明るくフレンドリーで忍耐強い性格、はっきりとして聞き取りやすいアメリカンイングリッシュ、マンツーマンで徹底的に英語力を鍛えられることから、英会話初心者にとって最適の学びの環境といわれています。

欧米留学・ワーキングホリデー前の基礎のスピーキング力の強化やTOEIC・IELTS等の資格試験対策、ボランティア活動やインターンシップ経験等その可能性は益々広がりつつあります。

一方欧米留学はグループ授業が中心で発言できる時間は非常に限られます。積極的に発言できる英語力を既に有する中上級以上の留学生でネイティブの英語に触れたい方に向いているでしょう。最近ではこのフィリピンでの留学と欧米での留学をうまく組み合わせる<2カ国留学>という言葉も浸透してきました。

フィリピンは日本から直行便でたった5時間、時差1時間、事前に特別なビザ審査が必要なく、また旅行に行く程度の費用で留学できることから、学生は学期ごとの休みを利用、社会人は連休を利用し何度もリピートする留学生がいます。

デメリットはやはり発展途上国であり交通事情や衛生面など整備が整っていない場所が多いことです。野良犬が町をなかを歩いている光景は日本人にとっては衝撃的かも知れません。

1102 Park Centrale, Cebu I.T. Park, Lahug, Cebu City, Cebu, Philippines, 6000
+63 917 317 0969 • (+6332) 414 2004

www.hlca-english.com

ハルカ セブ



HLCA 補足資料

この度は HLCA にご興味をお持ち頂きありがとうございます。
ここではパンフレットに掲載されていない補足情報や最新情報をご案内させていただきます。
お目を通し頂き、質問などがございましたらお気軽にお問合せください。

目次

ご挨拶

HLCA での 1 日

体験談・通って頂いた方の声

申込みまでのステップ

HLCA 料金表

キャンペーン情報



ご質問やお見積りは HLCA 公式 LINE@ でお気軽に！

メールでのお問い合わせも随時受付けています♪

(hlca.english@gmail.com)



LINE@

ご挨拶

はじめまして。HLCA 代表の海仲由美 (うみなかゆみ) です。

HLCA は私自身が、医療従事者として日本の病院で働いていた体験、またセブで英語力を伸ばした経験を元に設立した学校です。

なぜ、わざわざセブに学校を作ったの?と良く聞かれることがあります。

それはセブ以上に医療英語を学ぶのに適した環境がないと思ったからです。

これには3つの理由があります。

- 1) 医療のバックグラウンドを持った英語講師が多い
- 2) 現場実習できる機会が多い
- 3) 安価で集中して学べる環境がある。

それぞれについて簡単に説明します。

■ 1) 医療のバックグラウンドを持った英語講師が多い

アメリカやイギリスにも英語講師はたくさんいますが、英語講師はあくまでも講師であり、医療関連の免許を持っている訳ではありません。

しかし、ここフィリピンには医療のバックグラウンドを持つ英語講師が多数いるのです。

と言うのも、貧富の差が激しいフィリピン人の多くは今の貧困から抜け出す方法を必死で探しています。その王道が、医療関係者として海外で働く事。

出稼ぎ、家族に楽をさせたい、そう願う人がここフィリピンにはたくさんいるのです。

一方で、残念な現実ですが、免許を取得した人の中でも海外に行ける人はほんの一部。行けなかった人の多くが、その「学」を活かして英語講師をしているのです。

■ 2) 現場実習できる機会が多い

HLCA では医療実習を行う機会を多数提供しています。これは机の上で学んだ英語を、実践で体に染み込ませることが狙い。これが出来るのはセブだけです。

医療関係の留学地としてはアメリカやオーストラリアなどが主流ですが、これらの国では、現地の免許がないと現場実習をする機会はありません。

しかし HLCA はセブの医療機関と強い関係を長年築いてきました。

セブを代表する大手の病院はもちろん市の運営する保健所などでの現場実習が可能です。

■ 3) 安価で集中して学べる環境がある。

今や留学の目的地としてもメジャーになってきたセブ。今やここセブには 100 校以上の語学学校があり、世界から年間 10 万人の人が英語を学びに来ています。

その魅力のひとつは安価な労働力から来るレッスン時間の豊富さ。1 日 6 時間 ~8 時間、質の高いマンツーマンレッスンをこの価格で提供できるのはセブならではの強みです。

短期間で医療英語の習得だけに集中できる。そんな環境がここにはあるのです。

日本では出来ない、欧米でも出来ない、この学びの時間をぜひセブで体験してもらいたいと思います。

ここで学んだ HLCA の卒業生の方々は、日本で英語を活用して医療現場に戻る方、海外医療ボランティアに参加する方、など多くの方がその英語力を活かし、キャリアアップや自己実現をしています。

英語が使えるようになった人生を歩んでみたい。

私はセブに来る前に強く願いました。次はあなたの番かもしれません。

あなたが英語を使って将来どんなことをしたいのか、ぜひ聞かせてください。

私がどうやって学んできたのか？ぜひシェアさせてください。

どんな事でもお気軽にご連絡を。

はじめの一步をお待ちしています！

HLCA 代表
海仲 由美



留学中の1日

7:30	起床
8:00	朝食
8:40	登校
9:00	Lesson1 『スピーキング・発音』
10:00	Lesson2 『問診英会話』
11:00	Lesson3 『フィジカルアセスメント』
12:00	Lesson4 『災害医療とトリアージ』
12:50	ランチ休憩
14:00	Lesson5 『場面別英会話と表現』
15:00	Lesson6 『服薬指導』
16:00	講師付き自習
18:00	ジム・プールにてリフレッシュ
19:30	周辺のレストランやモールにて夕食 (学校シェアハウス寮は月～木曜日の夕食が提供されます)
20:30	シャワータイム
21:00	自己英語学習 (授業の予習・復習)
22:00	就寝

学校の外観



校舎のある IT パーク周辺



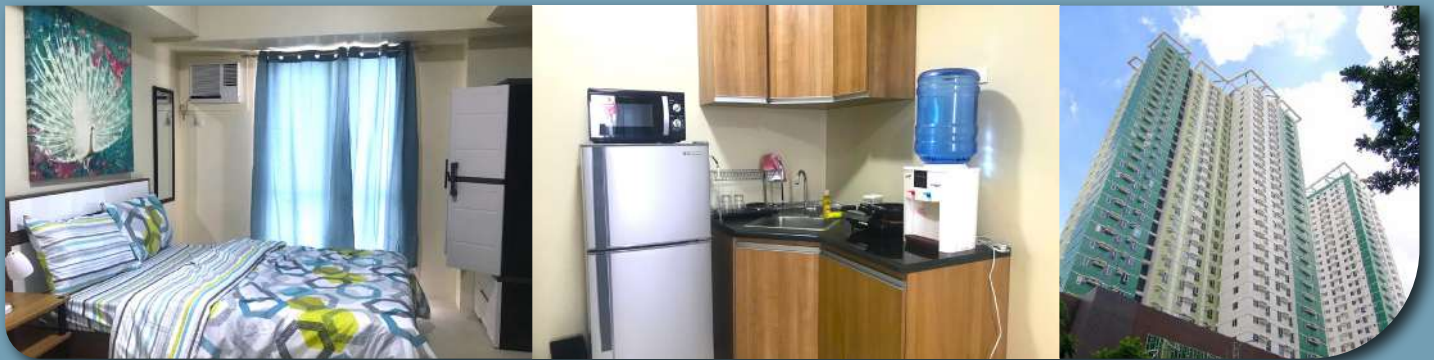
英会話レッスンの様子



シェアハウス寮



condominium 1人部屋



現地での医療実習の様子

HLCA 体験談・通っていただいた方の声

HLCAにご通学頂いた方に学校に関するコメントを頂きました。その一部を紹介します。



助産師 シオリーヌさん

「助産師の役割も医療の制度も大きく異なる地域での実習は新しい発見ばかりで、とても充実した時間を過ごすことができました。」

Yukiさん 医学生

「疑問に思ったことを全て個別指導で解決できるのがとても良かったです。また、どの先生も説明が非常にわかりやすく、時には手技の指導などもしてくださったので、のちの病院実習に活かすことができました。」



Mihoさん 臨床検査技師

「HLCAでの留学、インターンシップ後、就職サポートを受けてフィリピン・マカティにある総合病院で医療通訳として働いています。勉強になることばかりで毎日が充実しています！この仕事本当におすすめです！」



Nanaさん 薬剤師

.....

「私が希望していた服薬指導のロールプレイなどもすぐに取り入れていただき、患者さんへの説明の仕方や副作用を説明する際にどのような言い回しであれば患者さんの不安を和らげられるかなど、まさに自分の学びたかったことを学ぶことができました。」



Yuriさん 歯科衛生士

.....

「初めての英語での歯科衛生指導は難しかったし課題もたくさんありますが、どんなことも回数を重ねることが大切です。授業で練習してすぐに実践できるので身につく実感がありました！」



Yujiさん 理学療法士

.....

「はじめの留学の目標は、基本的な文法や単語力、医療英語を話すための基礎を習得できれば、と考えていました。担当講師たちの丁寧な指導により目標達成はもちろんのこと、英語を使って働いてみたい!とさらにステップアップした目標を掲げられるようになりました！」



申込までのステップ

以下、申込みまでのステップです。期間についてはあくまでも理想のスケジュールです。日程が過ぎていても空きさえあれば対応は可能です。随時お問合せください。

■ 1. お問い合わせ・無料カウンセリング < 留学開始から4～6ヶ月前 >

まずは、現地のスタッフから詳細を聞き、空き状況を確認しましょう！

以下からお気軽に留学に関する質問、不明点、無料カウンセリングをご希望ください。



👉 LINE でのお問い合わせはこちらから

※メールでの問合せアドレス：hlca.english@gmail.com

■ 2. 留学の仮押さえ < 留学開始から4ヶ月前～ >

留学の枠がなくなると、ご希望の時期に留学自体ができなくなってしまいます。

カウンセリングを受け仮押さえしましょう！

■ 3. 入学申込み < 留学開始から3ヶ月前～ >

仮押さえ後、期間がフィックスしたら正式な留学お申し込みの旨をご連絡ください。

宿泊施設、授業調整をしていきます。

■ 4. 留学の手続き < 留学開始から2～3ヶ月前 >

留学のお申し込みが確定した後は、HLCA 日本事務局よりご請求書、最終案内資料を送らせていただきます。内容を確認しながら手続きを進めていきましょう。

※留学費用のお振込は通常、ご請求書発行から10日となります。分割でのお支払いも対応しておりますので、ご希望の際はご希望の旨をご連絡ください。

■ 5. 航空券の取得 < 留学開始から1～3ヶ月前 >

留学の手続きが完了したら航空券を取得していきましょう。渡航時期が近づくにつれて航空券の費用が高くなっていくこともあるので注意しながら余裕をもって航空券の手配を進めていきましょう。

■ 6. Skype による listening & speaking テスト < 留学開始から1ヶ月前 >

HLCA では留学生に留学にきていただいてからすぐに留学効果を発揮していただくために事前に英語のレベルチェックテストを行います。案内に従いながらいまの自分のレベルをしっかり把握していきましょう。

■ 7. 留学前の準備 < 留学開始から1ヶ月前～ >

HLCA の事前課題、留学前の準備物を確認してしっかりと留学の準備を進めていきましょう！

■ 8. 出発

さあ、準備が完了したらいざセブ島へ出発です！

ご希望いただいた方には空港にて当校の日本人スタッフがお迎えいたします。

スタッフ一同セブ島で皆様のご留学をお待ちしております 😊🎵

HLCA 料金表

留学費用は滞在先によって異なります。

プライベート空間が欲しい方は**コンドミニウムプラン**に。

料金を抑えたければ**シェアハウスプラン**を選択しましょう。

学校寮シェアハウスプラン 男女別4人部屋

週数	料金	含まれるもの
1	108,000 円	・ 授業料 (1日8時間 / 6レッスンマンツーマン + 2時間講師付き自習)
2	145,000 円	・ ドミトリー滞在費用
3	188,000 円	・ 毎朝の朝食、月～木曜日の夕食
4	238,000 円	・ 週1回の室内清掃、シーツ交換
8	468,000 円	・ 週2回の洗濯
12	693,000 円	・ キッチン利用可能
16	858,000 円	・ 鍵付きロッカー
20	1,043,000 円	・ ドライヤー
24	1,180,000 円	・ 机、椅子、勉強用ライト ・ Wi-Fi、ポケット Wi-Fi 貸し出し無料 (使用料は自己負担)

※光熱費・Wi-Fi使用料別途現地支払い700円/週

学校寮コンドミニウムプラン 1人部屋

週数	料金	含まれるもの
1	120,000 円	・ 授業料 (1日8時間 / 6レッスンマンツーマン + 2時間講師付き自習)
2	163,000 円	・ コンドミニウム滞在費用
3	218,000 円	・ 週1回の室内清掃、シーツ交換
4	278,000 円	・ 週2回の洗濯
8	538,000 円	・ キッチン (簡単な調理器具、食器セット一式、IHコンロ、電子レンジ、炊飯器、冷蔵庫、ウォーターサーバー)
12	798,000 円	・ ドライヤー
16	998,000 円	・ 机、椅子、勉強用ライト
20	1,218,000 円	・ Wi-Fi、ポケット Wi-Fi 貸し出し無料 (使用料は自己負担)
24	1,390,000 円	

※光熱費・Wi-Fi使用料別途現地支払い1,500円/週

ラグジュアリーホテルプラン1人部屋 〈Waterfront Hotel 滞在〉

週数	料金	含まれるもの
1	148,000 円	・ 授業料 (1日8時間 / 6レッスンマンツーマン + 2時間講師付き自習)
2	248,000 円	・ ホテル滞在費用
3	358,000 円	・ ホテルの朝食ビュッフェ (毎日)
4	470,000 円	・ ベッドメイキング (毎日)
8	900,000 円	・ ドリンクサービス、電気ケトル、ミニ冷蔵庫
12	1,350,000 円	・ 歯ブラシ、シャンプー&コンディショナー、石鹸
16	1,800,000 円	・ セキュリティーボックス
20	2,250,000 円	・ バスタブ、ドライヤー
24	2,700,000 円	・ Wi-Fi、ポケット Wi-Fi 貸し出し無料 (使用料は自己負担)

その他費用

学費、滞在費以外にかかる費用

その他の費用（日本でのお支払い）	
入学金	15,000 円（2 回目以降無料）
海外送金手数料	3,000 円
空港ピックアップ	3,000 円
指導関連費	1,000 円 / 4 週
その他の費用（現地でのお支払い）	
SSP 費用	6,800 ペソ
VISA 費用	4 週間以上の留学のみ必要 （詳しくは当校ウェブサイトでご確認ください）
ACR-I Card 費用	3,000 ペソ（59 日以上の滞在者のみ）
ID カード代	300 ペソ

※すべての費用について予告なく変更する場合がございます。当校ウェブサイトにて最新の情報をお確かめください。

現地医療現場実習（オプション）

現場医療実習は、6 週間以上の留学コースと組み合わせが必要です。

■セブ医科大学付属病院オブザーバシップ：2 週間

滞在形式	2 週間
シェアハウス	151,000 円
コンドミニウム	169,000 円
ラグジュアリーホテル	237,000 円

■ジャパニーズヘルプデスクインターンシップ：2 週間

滞在形式	2 週間
シェアハウス	133,000 円
コンドミニウム	151,000 円
ラグジュアリーホテル	219,000 円